

今週は経済指標などを慎重に見極める週に

Raku
Yomi

楽読(ラクヨミ)

nikko am
fund academy

先週の主な海外の株式市場は週間で4-5%の下落となりました。

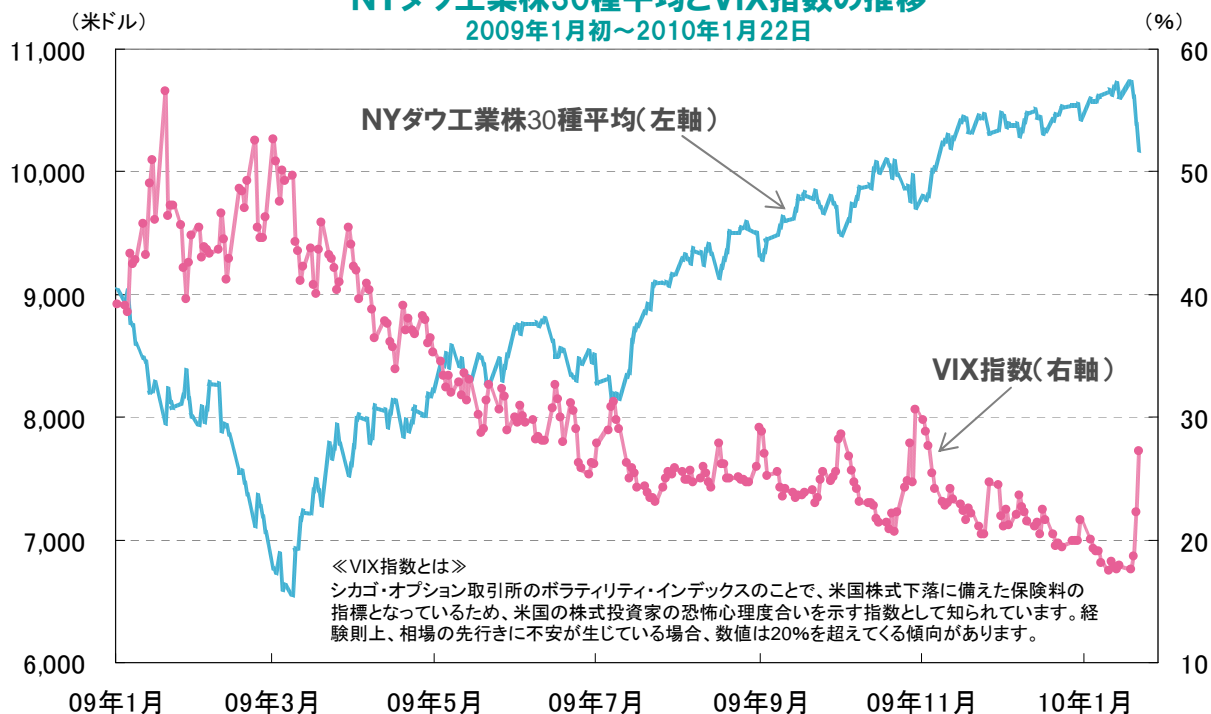
株式市場の下落は、①中国当局による金融引き締めへの警戒感、②オバマ米大統領が打ち出した新たな金融規制案を受けての米金融セクターに対する不安感、などが主な要因として挙げられます。ただ、中国の金融引き締めについては、今回は一部の銀行に対して融資規制を課したとの報道に留まっていることや、オバマ米大統領による金融規制案も詳細な内容などが決まっておらず、銀行の収益に対する影響が现阶段では不透明なほか、規制導入への反対意見も強いことなどから、今後の進展を慎重に見極める必要があります。

先週の株式市場の下落に伴ない、投資家心理を示す指標とされている「VIX指数」が急上昇しており、投資家のリスク回避志向が強まっていることを示しています。そうした中、今週は米国で、住宅関連指標や10-12月期の国内総生産(GDP)速報値などの発表が相次ぐことから、内容によっては、金融市場が大きく振らされる可能性があります。

例えば昨年10月末は、金融不安や米国景気に対する懸念から、今回同様にVIX指数が急上昇するなど、投資家の不安心理は高まっていました。しかし、好調な米7-9月期GDPの発表を受けて、投資家心理が急速に改善し、その後株価は上昇傾向に回帰しました。楽観視は出来ないものの、足元で発表されている米企業決算や景気関連指標は概ね良好であることから、今週発表される経済指標で米国経済の回復が示されるようであれば、金融市場に明るさが戻ると考えられます。

NYダウ工業株30種平均とVIX指数の推移

2009年1月初～2010年1月22日



※信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

日興アセットマネジメント

■ 当資料は、日興アセットマネジメントが市況等についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■ 投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。